

# 改善人財を育てます！ 現場改善実践プログラム

## プログラムのおすすめポイント

### 多様な 学習機会

講師と受講生の双方向での研修による受講生への知識定着強化や、ビデオ視聴の活用により、多様な学習機会があります。

### テーマを カスタマイズ

現場に合わせた改善テーマを設定し、カリキュラムを作成します。実際の現場を改善できる人財を育成します。

### 日常業務への 影響が小さい

1回2～3時間のオンライン開催を基本としています。移動時間もなく、日常業務への影響を小さくできます。

## 内容

改善テーマ	1 E、5 S、見える化、レイアウト等（カスタマイズ致します）
参加者	最大30名
方法	オンライン
実施回数	4～6回（実施日はご要望に応じます）
研修時間	1回あたり2～3時間

### 研修例

改善テーマ『5 S』  
6回コース

### 【開催例】

13:30～ キックオフ  
14:00～ 5 Sの基本①「整理」  
15:00～ 5 Sの基本①「整頓」  
16:00～ 5 Sマラソンの進め方  
～16:30 終了

- ・キックオフ
- ・5 Sの基本①整理・整頓
- ・5 Sマラソンの進め方

1

- ・活動報告
- ・5 Sの基本②3 Tのレベルアップ
- ・マネジメントサイクルPDCA

2

- ・活動報告
- ・5 Sの基本③清掃
- ・5 S活動を利益に結び付けるポイント
- ・改善アイデアの出し方

3

- ・活動報告
- ・5 Sの基本④整頓、躰
- ・習慣化の理論
- ・動作改善のつながる5 Sのポイント

4

※各開催回の間  
活動課題あり

- ・活動報告
- ・5 Sと企業変革
- ・プレゼンテーションの進め方

5

- ・発表会
- ・今後の5 S計画づくり

6

## 現場改善には人財が最重要！

本研修のベースとなったプログラムは、現場改善において最も重要な「人財の実践力向上」という本質は維持しつつ、オンラインを活用した新しい現場改善研修として取り上げられました。



## 講師紹介

(公財) 日本生産性本部  
主任経営コンサルタント

鍛治田 良



大学卒業後、中堅建材メーカーにて現場でのモノづくりを実践。  
その後(公財)日本生産性本部経営コンサルタント養成講座を修了、本部  
経営コンサルタントとして企業の経営革新支援、人材育成の任にあたる。  
生産現場や業務などのオペレーション改善において、“改善の継続”を重視し、  
改善のプロセスに重みをおいたコンサルティングスタイルで、数々の企業の  
生産性向上、現場改善を支援している。

## 研修までの流れ

### ① 相談

研修の検討をいただく段階で、ご相談可能です。  
ご希望の研修内容や自社の課題、ご要望をお伝えください。  
(下記URLよりご相談ください)

### ② 打合せ

研修内容について、当協会と打合せさせていただきます。  
御社のご要望に沿う形でのご提案をさせていただきます。  
打合せ後、2週間以内に研修実施の可否をお決めください。

### ③ カリキュラム作成 費用見積り

正式にお申込みいただきましたら、具体的なカリキュラムの  
作成を行ないます。御社の研修ご担当者様と打合せを行い、  
ご要望を反映させていただきます。

### ④ 研修

研修はオンラインのため、他の事業所と共同実施も可能です。  
また、ご要望に応じリアルでも開催できます。  
(リアル開催の場合は、実費用が発生いたします)



終了後、上級研修コースのご相談や、  
コンサルティングへの移行も可能です

お申込みはこちら

[https://www.j-ie.com/seminar/shucchou/genba\\_kaizen/](https://www.j-ie.com/seminar/shucchou/genba_kaizen/)

お申込み頂きましたら、担当者より改めてご連絡いたします。